

決算報告書頁	科 目	予 算 現 額	決 算 額	施 策 の 成 果																					
476	中央卸売市場管理費 (豊かな食と農の振興課)	1,601,521	884,542	<p><b>【中央卸売市場に関する参考指標】</b></p> <p style="text-align: right;">(令和5年度)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>数 量</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>青 果</td> <td>119,992トン</td> <td>28,567,648</td> </tr> <tr> <td>水 産 物</td> <td>9,090トン</td> <td>11,006,791</td> </tr> <tr> <td>関 連 店 舗 取 扱 分</td> <td>—</td> <td>2,071,118</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>129,082トン</td> <td>41,645,557</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">「中央卸売市場調べ」</p> <p><b>食と農の振興</b> [「令和5年度 重点課題に関する評価」掲載課題]                      戦略的な販売の推進</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事 業 名</th> <th>金 額</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中 央 卸 売 市 場 再 整 備 推 進 事 業</td> <td>210,239</td> <td>                         県中央卸売市場を核としたまちづくりの観点を含めた市場再整備を推進                          市場エリアと賑わいエリアを一体的に整備する事業者公募に向けた準備・検討                          市場エリアの適正な規模を精査するため、市場事業者と施設規模を協議                          賑わいエリアの独立採算による整備の可否について、民間事業者へのヒアリング調査を実施                          市場敷地北側用地の一部取得                     </td> </tr> </tbody> </table>	区 分	数 量	金 額	青 果	119,992トン	28,567,648	水 産 物	9,090トン	11,006,791	関 連 店 舗 取 扱 分	—	2,071,118	合 計	129,082トン	41,645,557	事 業 名	金 額	内 容	中 央 卸 売 市 場 再 整 備 推 進 事 業	210,239	県中央卸売市場を核としたまちづくりの観点を含めた市場再整備を推進 市場エリアと賑わいエリアを一体的に整備する事業者公募に向けた準備・検討 市場エリアの適正な規模を精査するため、市場事業者と施設規模を協議 賑わいエリアの独立採算による整備の可否について、民間事業者へのヒアリング調査を実施 市場敷地北側用地の一部取得
区 分	数 量	金 額																							
青 果	119,992トン	28,567,648																							
水 産 物	9,090トン	11,006,791																							
関 連 店 舗 取 扱 分	—	2,071,118																							
合 計	129,082トン	41,645,557																							
事 業 名	金 額	内 容																							
中 央 卸 売 市 場 再 整 備 推 進 事 業	210,239	県中央卸売市場を核としたまちづくりの観点を含めた市場再整備を推進 市場エリアと賑わいエリアを一体的に整備する事業者公募に向けた準備・検討 市場エリアの適正な規模を精査するため、市場事業者と施設規模を協議 賑わいエリアの独立採算による整備の可否について、民間事業者へのヒアリング調査を実施 市場敷地北側用地の一部取得																							
		前年度繰越分 136,221 当該年度分 1,465,300	使 越 諸 起 ⊖ 370,282 34,374 134,168 197,900 147,818 前年度繰越分 135,345 当該年度分 749,197 翌年度へ繰越 65,336																						